

教授会議事録

日時：平成21年10月13日（火）14時00分から16時30分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、議長から教員の人事異動について配付資料により報告があり、及び10月1日付けの人事異動に伴い、用度係員から自己紹介があった。

議事録の確認

平成21年9月7日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

議長から、9月15日に開催された教育研究評議会について、下記の報告があった。

- ①教員の63歳定年後の継続雇用への対応について
- ②教養教育特任教員制度の導入について
- ③寄附講座の設置について
- ④化学物質等管理体制の強化について
- ⑤組織変更の申請について
- ⑥規程の制定について
- ⑦平成22年度概算要求について
- ⑧グローバル30の進め方について
- ⑨最先端研究開発支援プログラム採択結果について
- ⑩発達障害者実態調査について

(2) 部局長連絡会議

議長から、9月15日に開催された部局長連絡会議について、下記の報告があった。

- ①平成22年度概算要求について
- ②教員の63歳定年後の継続雇用への対応について
- ③平成21年人事院勧告に伴う本学職員の給与の取扱方針（案）について
- ④欧州大学協会（EUA）外部評価について
- ⑤研究科附属施設に係る組織整備の在り方等（報告）について
- ⑥平成21年度達成目標中間フォローの実施について
- ⑦グローバル30の進め方について
- ⑧総長特別賞について
- ⑨安全保障輸出管理体制の整備方針について
- ⑩共同利用・共同研究拠点「物質・デバイス領域共同研究拠点」の設置及び運営等に関する国立大学法人間協定書（案）について
- ⑪新キャンパス整備に伴う雨宮キャンパスの取扱に関するワーキンググループの設置について
- ⑫第二期中期目標・中期計画等に関する状況報告について
- ⑬平成22年度科学研究費補助金の公募について
- ⑭平成20年度財務諸表の文部科学大臣承認について
- ⑮学友会長賞の整備（文化部への拡大）
- ⑯東北大学進学説明会について
- ⑰オープンキャンパスについて

⑱平成22年度大学入試センター試験の共同実施（1月16,17日）について

(3) 附属図書館商議会

配付資料に基づき9月10日に開催された附属図書館商議会について、下記の報告があった。

- ①3館構想と附属図書館の事務組織を一元化について検討し、承認したこと。
- ②運営組織について、附属図書館商議会を廃止して、迅速な審議が行えることを目的として、人数を限定した運営会議と各部局の委員で構成する予算委員会に分類すること。なお、運営組織の再編は先に実施して、3館構想は青葉山移転時に行う旨付言があった。
- ③新キャンパス図書館の建物面積が予算の関係で大幅に不足する可能性があるため第2期分工事の見通しがたっていないため、当面は工学分館に業務を集約化する方針であること。
- ④工学分館への集約化に伴い、通研図書室の利用率の低い図書等を移管予定であること。

以上の説明に対し、当初は通研の講義室やセミナー室も新キャンパス図書館に集約する方針であったため、建物面積の縮小に伴い、当所の方針から大きく変更される可能性がある旨意見があった。

(4) 環境保全センター運営委員会・業務委員会

配付資料に基づき、通研は他部局と比べても下水排除基準オーバーの回数が多いので、カップラーメンの残り汁に注意いただきたい旨依頼があった。なお、通研の排水枡には、4部局の排水が合流している旨付言があった。

(5) 学生生活協議会

学生協だよりNo. 35を発行し、インフルエンザ対策や自転車マナーについて学内に注意喚起した旨説明があった。

(6) 学務審議会

10月5日に開催された配付資料に基づき、学務審議会について下記の説明があった。

- ①新型インフルエンザの感染予防について。
- ②基礎ゼミFD（ファカルティ・ディベロップメント）が11月9日に開催されること。
- ③評価改善委員会で、前期の成績分布表を作成し、ホームページに掲載したこと。
- ④大学院教育シンポジウムを10月26日に開催予定であること。
- ⑤高等教育講演会が11月4日に開催されること。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会

9月29日に開催した安全衛生委員会及び8月のメール審議について、下記の報告があった。

- ①液体窒素タンクが転倒した事故報告があったこと。
- ②インフルエンザ対策として、消毒薬の配付等を行ったこと。
- ③高圧ガスの視察を10月後半に予定しているため、管理簿等の整理をお願いすると共に、ボンベの管理・保管方法に注意いただきたいこと。
- ④新棟の安全管理について検討したこと（警報通報システム・ボンベ室・共通乾燥窒素ガス供給等）
- ⑤ナノ・スピン棟横の桜の木に損傷があるため、修復を予定していること。

(3) 移転対応プロジェクト委員会

下記の現状報告があった。

- ①スケルトンとして予定している3千㎡について、どの程度まで工事するか検討していること。
- ②新棟の安全対策について検討したこと。

併せて上原教授から、配付資料に基づき、下記の現状報告があった。

- ①法定設備について。
- ②休養室について。
- ③すべての実験室について、外開きのドアとすること。
- ④法定避難経路について、危険物を取り扱うと認定された実験室は2カ所確保したこと。それ以外の地下室等についても、今後避難経路を検討する予定であること。
- ⑤危険物貯蔵庫について検討したこと。また、特殊危険物等について検討したこと。
- ⑥エネルギーセンターでの、本部の管理体制について。
- ⑦音声メール警報自動通報システムについて、検討していること。
- ⑧既存のローカル警報システムについても新警報通報ネットワークにつなげるため、今後調査を予定していること

(4) 学部教務委員会

配付資料に基づき、学部教務委員会について下記の説明があった。

- ①教育広報企画室で実施している学科紹介について、対象に予備校も加えたこと。及び、通研公開で学科紹介・入試相談を今年度から実施したこと。
- ②従来紙媒体やUSBメモリーで対応していたポートフォリオの作成について、システムを導入してWeb上で実施することとしたこと。
- ③平成21年度偶数セメスターの履修相談について。
- ④青葉山の共通講義棟の解体工事に伴う諸問題について。
- ⑤新型インフルエンザ発生時の対応について。
- ⑥研究室配属について。
- ⑦新設科目の増加に伴う、カリキュラムの教育負担について。
- ⑧学生実験担当教員の不足について。併せて、シラバスにも担当教員名を明記することとしたので、ご協力いただきたい旨依頼があったこと。
- ⑨新設科目の増加に伴う、学生実験の教育負担について。
- ⑩新コースのメディカルバイオエレクトロニクスコース・知能コンピューティングコースへの配属説明会について

なお、学生実験の、青葉山と通研の担当割合について質問があり、従来どおり2：1である旨説明があった。

3. その他

- (1) 職員の受賞について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (2) 受託研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (3) 民間等との共同研究の受入について
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (4) 奨学寄付金及び受託研究の受入について（第2四半期）
議長から、配付資料に基づき報告があった。
- (5) 研究所等研究生の受入期間変更について
議長から、配付資料に基づき報告があった。

II. 協議事項

1. 次期所長候補者選考に伴う選挙管理委員会の設置について

議長から、所長の任期満了に伴う次期所長候補者選考のための選挙管理委員会を設置する旨の説明の後、委員については、慣例により年齢順で選出したいとの提案があり、承認した。

2. 教員の兼務について

議長から、配付資料に基づき、学生実験に係る助教の工学部兼務について提案があり、承認した。

3. 産学官連携研究員の任用について

議長から、配付資料に基づき、産学官連携研究員の再任について提案があり、承認した。

4. 委員会等委員の選出について

議長から、配付資料に基づき、教授の辞職に伴う委員会委員の後任について、提案があり、承認した。

5. 客員研究分野教員候補者について

(1) 平成21年度(非常勤講師(客員部門))

議長から、平成21年度の非常勤講師(客員部門)について、配付資料に基づき提案があり、検討の結果、承認した。

(2) 平成22年度(外国人研究員(客員部門))

議長から、平成22年度(来年度)の外国人研究者招へい候補者の推薦について、配付資料に基づき提案があり、検討の結果、承認した。

なお、現職が准教授である教員に局員教授の称号付与を行うことへの質問があり、年齢・論文数・他大学での客員教授の実績から判断した旨説明があった。

6. 共同研究施設装置等に利用内規の改正について

配付資料に基づき、新規の実験設備の設置等に伴う機器利用料金表の改正について説明があり、承認した。

7. 大学間協定の締結について

(1) ハーバード大学との大学間協定の締結について

配付資料に基づき、従来は2002年から金属材料研究所が部局間協定を締結していたが、新たに工学研究科、金属材料研究所、原子分子材料科学高等研究機構と協力し、電気通信研究所が世話部局として新たに大学間協定を締結したい旨提案があり、検討の結果、承認した。

また、平成22年5月頃ワークショップを予定しており、同時期頃の締結を検討している旨付言があった。

8. 評価対応WG

配付資料に基づき、評価資料作成のポイントと向こう6カ月間のWGからの提案、各評価項目についての通研と金研の比較について第1次報告があり、①重点化すべき評価項目、②将来のビジョンを見据えた研究体制の強化、③評価項目に関する、材料系と通信分野の分野の違いについて検討の結果、今後も所長と評価対応WGで検討を行い、適時通研教授会で審議することとした。

併せて、意見等がある場合は、所長や評価対応WGに連絡いただきたい旨依頼があった。

III. その他

1. その他

(1) 平成21年度会計実施検査について

経理課長から、11月9日から13日において、平成21年度会計実施検査が実施されるため、物品検査等がある場合は、ご協力いただきたい旨依頼があった。

(2) 電気・情報東京フォーラム2009「ディスカッション&懇親の集い」の会費徴収について

11月の研究教授会・通研教授会で懇親会の会費を徴収するため、都合により欠席する場合は事前に研究協力係に納付いただきたい旨説明があった。

(3) 片平まつり・通研公開について

二日間で通研公開に約2,100人の通研来場者があったこと、今年から高校生の特別講義を実施した旨の報告があった。

なお、2号館4階大会議室の会場にもスタンプラリーのスタンプを設置いただきたい旨依頼があり、来年度以降検討することとした。

(4) 第2回先進材料に関する東北大学ーフランス研究機関合同ワークショップ(FRONTIER-2009)について

多元研が主幹事で11月29日から12月3日実施するFRONTIER-2009において、4つのテーマのうち1つが、**Materials and devices for information communication technology** であり、ポスター発表の依頼があったため、多数参加いただきたい旨説明があった。

(5) PIMRC2009について

9月13日から16日に開催したPIMRC2009の実施結果について、配付資料に基づき、報告があった。

(6) 饋還会忘年会について

饋還会忘年会が12月8日18時30分から開催されるため、多数参加願いたい旨依頼があった。

(7) やわらかい情報システム研究センター講習会について

10月21日(水)に迷惑メール対策や新Webサーバへの移行に関する講習会を実施するため、多数参加願いたい旨依頼があった。

(8) 次回の開催について

平成21年11月10日(火)14:00から開催することとした。